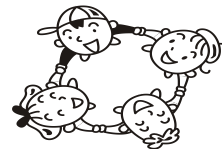








がくしゅうのきまり にっこスタディ



		ていがくねん
じゅんび	①がくしゅう ようぐ 	○ したじき, えんぴつ4~5ほん, けしごむ, あかえんぴつ1ぽん, あおえんぴつ1ぽん, ものさし, なまえペン, ふでばこを じゅんびする。 ◎ なまえをかく。
	②つくえのなか	○ みぎにきょうかしよ, ノート, ふでばこ, ひだりにどうぐばこ。
	③つくえのうえ	○ つくえの うえに きょうかしよ, ノート, したじき, ふでばこを おく。
	④どうぐばこ	○ クーピー(いろえんぴつ), パス, はさみ, のり, セロハンテープ
	①じゅんび	○ がくしゅうの じゅんびを しておく。
	②はじまり	○ チャイムが なりおわるまでに すわる。
じゅぎょうじかん	①じゅぎょう 	○ チャイムで, じゅぎょうを はじめる。 ○ おしゃべりを せず, ただしい しせいで すわる。 (うわぐつを きちんとはく. ゆかに あしをつける. ひじをつくえに のせない.) ○ なまえを よばれたら, 「はい」と へんじをして たつ。 ○ 1にち1かいは はっぴようする。 ○ 「ぼくは・わたしは」をつけて, ていねいな ことばで はなす。
	②ききかた はなしかた 	○「はなしかた めいじんに なろう」 ○「ききかた めいじんに なろう」 1. あいてのめをみて 1. ペタ・ピン・トン・シーで 2. 「です」「ます」をつけて 2. おへそをむけて 3. くちをおおきくあけて, はっきりと 3. あいてのめをみて 4. さいごまで 4. さいごまで 5. わけをつけて 5. はんのうしながら (うなずき・あいづち・へんじ)
	③かきかた	○ したじきを しいて, よいしせいで かく。 ○ けずってある えんぴつを, ただしい もちかたで つかう。
	①かたづけ	○ がくしゅうようぐを かたづける。
	②いどう	○ ならんで, だまって いどうする。 ○ つくえの うえを かたづけ, いすを 入れる。
いえて	①じゅんび	○ じかんわりに あわせて じゅんびする。 (はじめは, いえの ひとと いっしょに→だんだん じぶん ひとりで)
	②がくしゅう 	○ 30ぷんは いえて ベんきょうをする。 ○ しゅくだいが できないときは, せいかつノートに かいてもらう。
そのほか		○ なふだは, がっこうについたら すぐにつける. かえる ときは, うらがえす。 ○ げつようセットとして, たいそうふく, きゅうしょくぶくろ, うわぐつ, はみがきセットを しゅうの はじめに かならず もってくる。 ○ たいいくの けんがくは, せいかつノートに かいてもらう。

学しゅうのきまり 西っ子スタディ




場めん		中学年
じゅんび	①学しゅうようぐ 	○ 下じき, えんぴつ4~5本, けしごむ, 赤えんぴつ1本, 青えんぴつ1本, ものさし, 名前ペン, ふでばこを じゅんびする。 ◎ すべてのもちものに名前を書く。 ◎ シャープペンシルはきんし。
	②つくえの中	○ 右がわに教科書, ノートなど, ふでばこ, 左がわに道ぐばこ。
	③つくえの上	○ 机の上に教科書, ノート, 下じき, ふでばこをおく。
	④道ぐばこの中	○ クーピー(色えんぴつ), パス, はさみ, のり, セロハンテープ, じょうぎセット(三角じょうぎ・ぶんどき・コンパス)
じゅぎょう中	①じゅんび	○ 学しゅうようぐの じゅんびを しておく。
	②はじまり	○ ベルチャク(チャイムが鳴りおわるまでにすわる)をまもる。
	①じゅぎょう 	○ チャイムの合図で, じゅぎょうをはじめる。 ○ じゅぎょう中は, しゃべらず, 正しいしせいですわる。(うわぐつをきちんとはく。足をゆかにつける。ひじをつくえにのせない。) ○ 名前をよばれたら, 「はい」とへんじをして立つ。 ○ 1日1回は はっぴょうできるように すすんで手をあげる。 ○ しゅ語をつけて, ていねいなことばで話す。
②聞き方 話し方 	○ 「話し方名人になろう」 1. あいての目を見て 2. 「です」「ます」をつけて 3. 口を大きくあけて, はっきりと 4. さいごまで 5. けつろんを言ってからりゆうを話す	○ 「聞き方名人になろう」 1. ペタ・ピン・トン・シーで 2. おへそをむけて 3. あいての目を見て 4. さいごまで 5. はんのうしながら 6. 自分の考えとくらべながら (~と同じです・~とにているんだけど・~とちがって)
③書き方	○ 下じきをしいて, よいしせいで書く。 ○ けずってあるえんぴつを, 正しいもち方でつかい, ていねいに書く。	
家で	①かたづけ	○ 学しゅうようぐを かたづける。次の時間のじゅんびをして休けいする。
	②教室いどう	○ 教室いどうは, ならんで, だまっていどうする。 ○ つくえの上をせいとんし, いすを入れてせきをはなれる。
家で	①学しゅうじゅんび	○ 学しゅうに ひつようなものを じゅんびする。
	②家でい学習 	○ 45分をめやすに家で学しゅうする。 ○ たいちょうがわるくて しゅくだいが できないときは, 生活ノートに書いてもらう。
そのほか		○ 名ふだは, とう校したらすぐにつけ, 下校時には, うらがえすか, はずしてつくえに入れる。 ○ 月曜セットとして, 体そうぶくろ, きゅうしょくぶくろ, はみがきセット, うわぐつを週のはじめにかならず持つてくる。 ○ 体いくのじゅぎょうを見学するときは, 生活ノートに書いてもらう。

学習のきまり

西っ子スタディ



場面		高学年
じゅんび	①学習用具 	○ 下じき, えん筆4~5本, けしごむ, 赤えん筆(赤ボールペン)1本, 青えん筆(青ボールペン)1本, ものさし, 名前ペン, 筆箱をじゅんびする。 ◎ 全ての持ち物に記名する。 ◎ シャープペンシルはきん止。
	②つくえの中	○ 右側に教科書, ノート等, ふでばこ, 左側に道具箱。
	③つくえの上	○ 机の上に教科書, ノート等, 下じき, ふでばこ等を置く。
	④道具箱の中	○ クーピー(色えん筆), パス, はさみ, のり, セロハンテープ, じょうぎセット(三角じょうぎ・分度器・コンパス)
始業	①じゅんび	○ 始業の前に, 学習用具のじゅんびをしておく。
	②始まり	○ ベル着(チャイムが鳴り終わるまでにすわる)を守る。
じゅ業中	①参加の仕方 	○ チャイムの合図で, じゅ業を始める。 ○ じゅ業中は, おじゃべりをせず, 正しいしせいで参加する。(うわぐつをきちんとはく。足をゆかにつける。ひじをつくえにのせない。) ○ 名前を呼ばれたら, 「はい」と返事をして立つ。 ○ 1日1回は発表できるように進んで手を挙げる。 ○ 主語をつけて, ていねいな言葉で話す。
	②聞き方 話し方 	○ 「話し方名人になろう」 1. 相手の目を見て 2. 「です」「ます」をつけて 3. 口を大きくあけて, はっきりと 4. 最後まで 5. けつろんを言ってから理由を話す 6. ナンバリングを使って (~の理由は二つあります。一つ目は~) ○ 「聞き方名人になろう」 1. ペタ・ピン・トン・シーで 2. おへそをむけて 3. 相手の目を見て 4. 最後まで 5. 反のうしながら 6. 自分の考えと比べながら
	③書き方	○ 下じきをしいて, よいしせいで書く。 ○ けずってあるえん筆を, 正しい持ち方で使い, ていねいに書く。
じゅ業後	①かたづけ	○ 学習用具をかたづける。次の時間に必要な用具をじゅんびして休けいする。
	②教室いどう	○ 教室いどうのときには, ならんで, だまっていどうする。 ○ 机の上を整とんし, いすを入れて席をはなれる。
家庭にて	①学習じゅんび	○ 学習に必要なものをじゅんびする。
	②家庭学習 	○ 60分を目安に家庭学習に取り組む。 ○ 体調が悪くて宿題ができない場合は, 生活ノートに書いてもらう。
その他		○ 名札は, 登校したらすぐにつけ, 下校時には, うら返すか, はずして机に入れる。 ○ 月曜セットとして, 体そうぶくろ, 給食ぶくろ, 歯みがきセット, うわぐつを週の初めに必ず持ってくる。 ○ 体育のじゅ業を見学するときは, 生活ノートに書いてもらう。